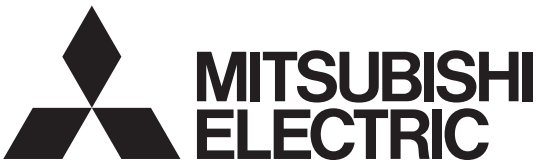
1608874HD6203



ヒートポンプ式冷温水システム
バックアップヒーターユニット

形　名

VEZ-20HT2

据付工事説明書

販売店・工事店様用

製品据付けのポイント

- 据付けの前に安全に関することを把握し、使用部材などの確保、および据付場所の確認をする。
- 据付けや配管・配線工事は正確で確実に実施する。
- 据付け後にはお客様に引渡しできることを確認する。

■据付工事を始める前にこの据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
■据付工事は販売店様・工事店様が実施してください。間違った工事は故障や事故の原因になります。
■電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。（無資格者の電気工事は法律で禁止されています）
■熱交換ユニットの据付けについては、熱交換ユニットの据付工事説明書に従ってください。

1.安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

分解禁止	●**改造や必要以上の分解はしない** 火災・感電・けがの原因。
水ぬれ禁止	●**製品を水のかかるところに据付けない** 漏電・感電の原因。
指示に従う	●**電源は単相200Vを使用する** 電源を間違えると感電や火災の原因。 ●**据付けは、製品質量に十分耐えるところに確実に行う** 強度の不十分なところに据付けるとユニットが転倒し、けがの原因。 ●**端子台接続部は、指定の電線を使用し、抜けないように確実に接続する** 接続に不備があると火災の原因。 ●**電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って有資格者である電気工事士が安全・確実に行う** 接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。 ●**据付工事部品は、当社付属部品および指定の部品を使用する** 部品に不備があると火災・感電・ユニットの転倒によるけが・水漏れの原因。 ●**火災予防条例など法令の基準を守る** 誤った工事は火災の原因。 ●**漏電しゃ断器を取付ける** 取付けないと感電の原因。
アース確認	●**アースを確実に取付ける** 故障や漏電のときに感電の原因。

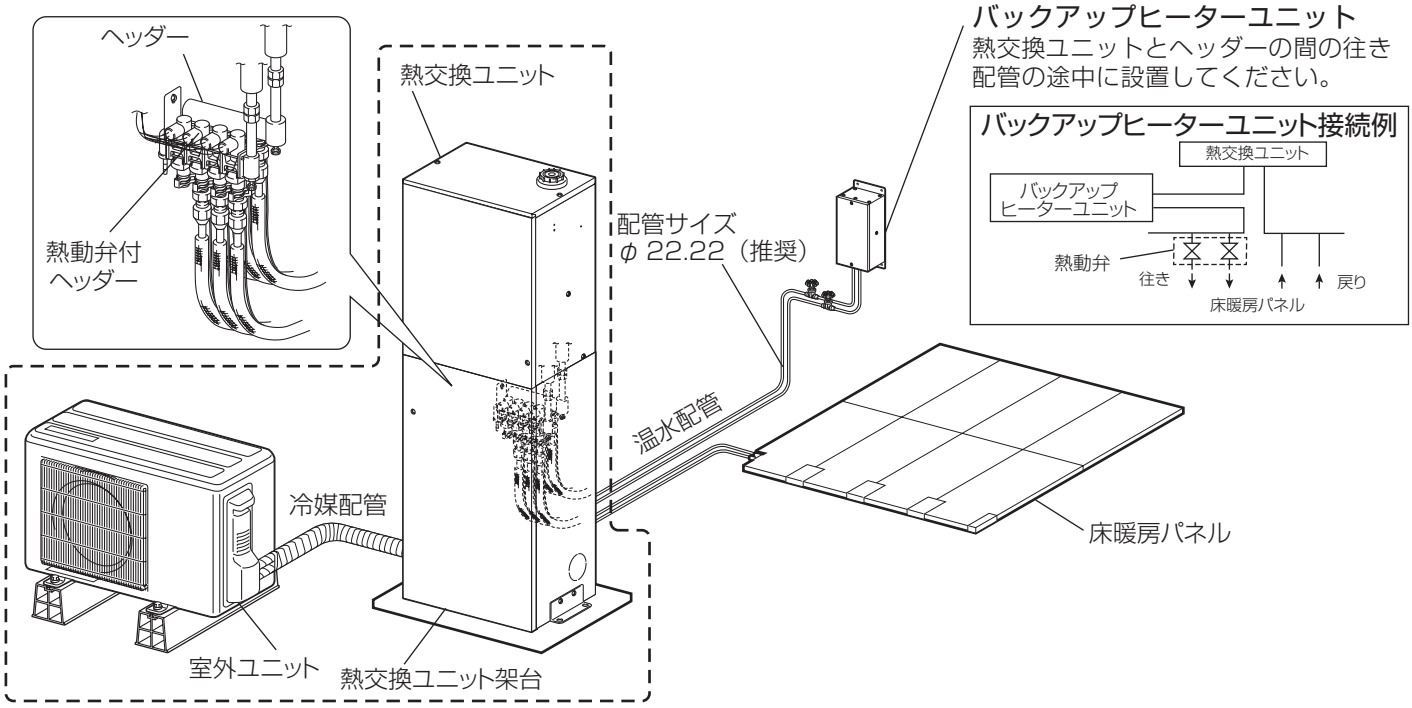
⚠注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

禁止	●**高温となる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所には据付けない** 火災の原因。 ●**可燃性ガスの漏れるおそれがある場所には据付けない** 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発の原因。
指示に従う	●**フロントパネルは確実に取付ける** ほこり・湿気などの侵入により、漏電・火災の原因。 ●**据付後長期間使用しない場合は、必ず分電盤のブレーカを切る** 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。 ●**据付けの際は手袋を着用する** 着用しないとけがの原因。 ●**配管工事は、据付工事説明書に従って確実に行う** 工事に不備があると、ユニットから水が滴下して家財などを濡らし、汚損の原因。

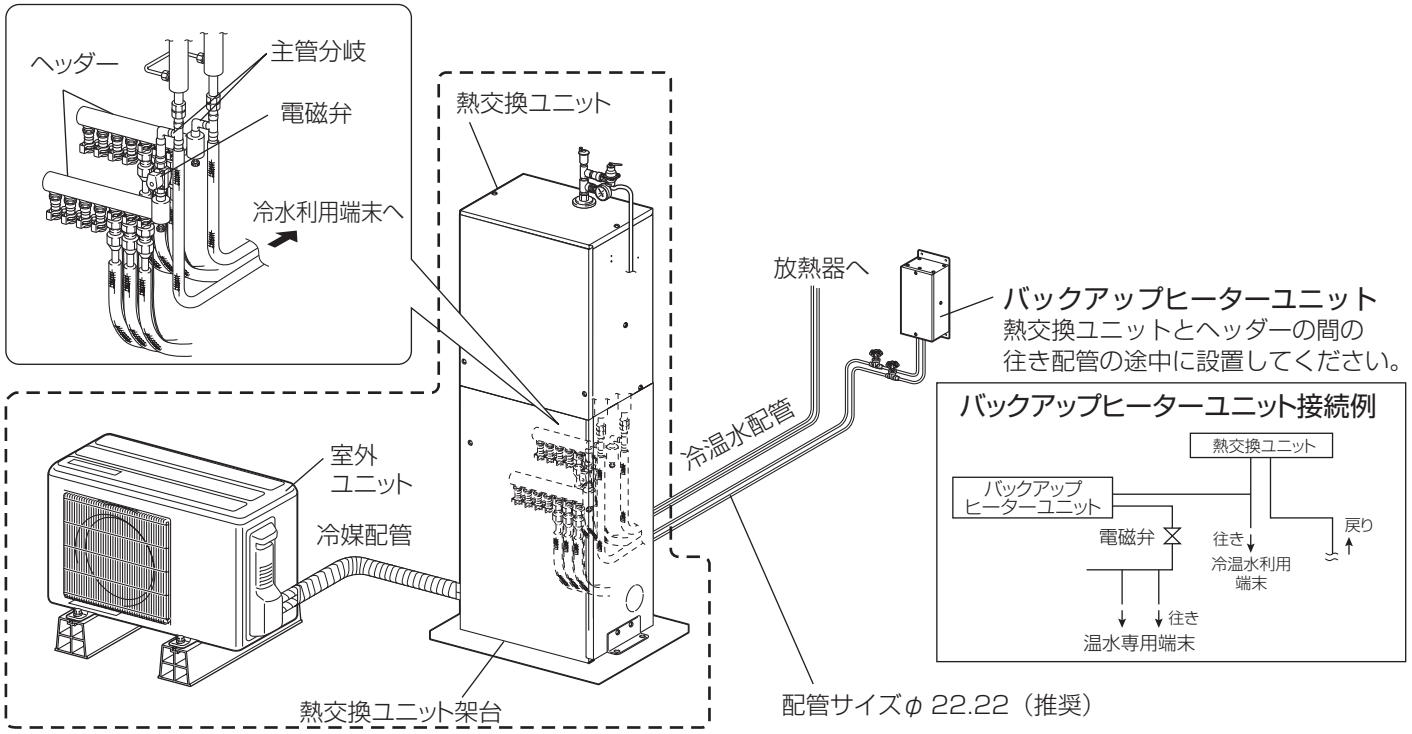
2.バックアップヒーターユニット据付位置

〈床暖房システム〉



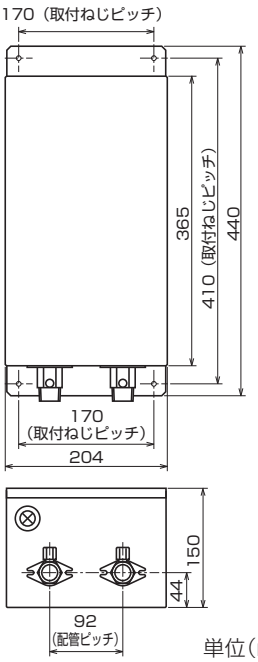
〈簡易（パネルヒーター）システム〉

■冷水を利用する場合



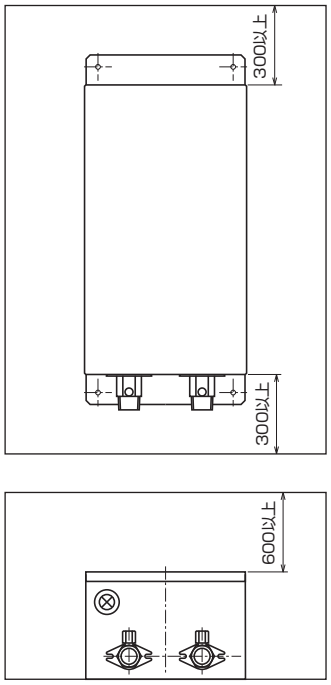
3.外形寸法図、据付け場所の選定

■外形寸法図



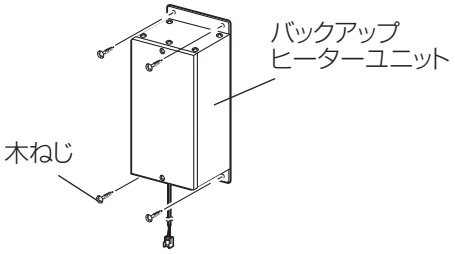
■据付場所の選定

- 屋内（非居室）に据付ける（屋外は禁止）。
- 壁据付けで設置する。
- サービススペースを含めた所定の必要周囲空間を確保する。（右図）
- 配管接続口が下向き、横向きになるように据付ける。
  （配管接続口上向き、フロントパネル下向き据付けは禁止）
- 高所（1.8m以上）据付け禁止。



4.据付け

1

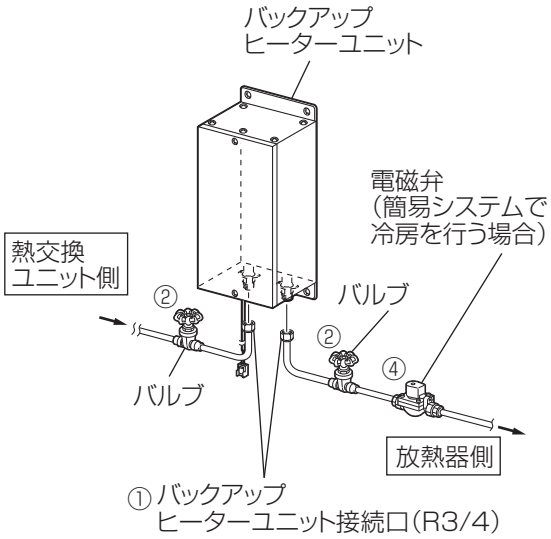


- 付属の木ねじ4本で壁に固定する。

⚠警告

- **据付けは製品質量に十分耐えるところに確実に行う**
  強度の不十分なところに据付けるとユニットが転倒し、けがの原因。

2



水配管を接続する

本体の取りはずしができるようにユニオン継ぎ手、ナット付き銅管アダプターを使って接続する。（R3/4）

※バックアップヒーターユニットの配管接続の向き（入口/出口）に規制はありません。

⚠警告

- **据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する**
  部品に不備があると火災・感電・ユニットの転倒によるけが・水漏れの原因。

①ナット付銅管アダプターを配管接続口に差し込み、ナットを締め付け固定する。
※ナットを締め付けるときは必ず相手部品をスパナなどで固定して、ねじれなどがないように締め付けること。

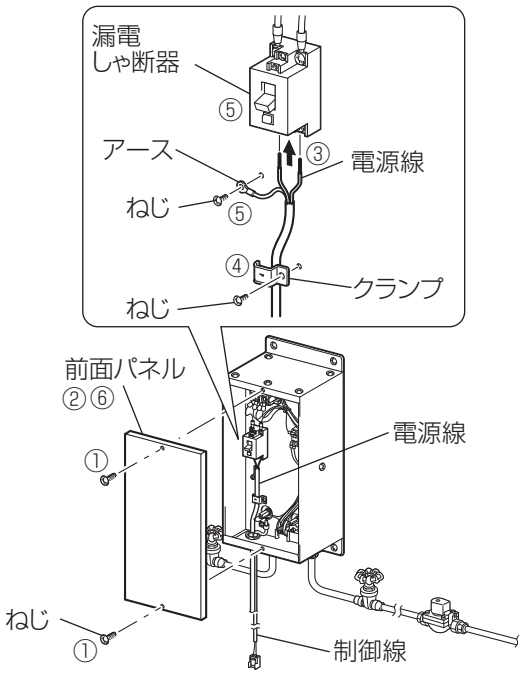
②配管にメンテナンス用バルブを設ける。

③配管・バルブを厚さ10mm以上の断熱材で断熱する。

④簡易システムで冷房を行う場合は、バックアップヒーターユニット出口側に別売の電磁弁を取付ける。
（電磁弁を取付けないと温水専用端末へ冷水が流れ結露します）
- 電磁弁の取付けについてはヒートポンプ式冷温水システム据付工事説明書をご覧ください。
- ヒーターユニット入口側に取付けると電磁弁が結露するおそれがあります。

4.据付け（つづき）

3



電気配線をする

お願い

- 電気配線をするときは必ず熱交換ユニットのブレーカを切って行ってください。

①前面パネルのねじ2本をはずす。

②前面パネルをはずす。

③電源線を接続する。
- 電源：単相200V
- 配線：VVFφ1.6（最大こう長14m）、または
  VVFφ2.0（最大こう長23m）
- 漏電しゃ断器：15A 15mA

④電源線をクランプで固定する。

⑤アース工事をする。
住宅より電源線と共に引出されているD種接地工事されたアース線を接続する。
- 配線：IVφ2.0

漏電しゃ断器をONにする。

⑥前面パネルを元通りに取付ける。
架台内設置の場合は、架台のパネルを取付ける。

⑦熱交換ユニットに付属の据付工事説明書に従い熱交換ユニットとの配線接続をする。

5.水張り

●熱交換ユニットに付属の据付工事説明書に従い水張りを行ってください。

6.試運転

●熱交換ユニットに付属の据付工事説明書に従い試運転を行ってください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508－8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、
再生紙を使用
しています。